

O's News

2022

6



脳神経内科における救急疾患:こんな症状にはご用心を

神経内科 小坂田 陽介

脳神経内科といえばパーキンソン病や認知症、脊髄小脳変性症などの比較的経過の長い疾患をじっくりと診察する科というイメージが強いのではないのでしょうか。実際に私たちが診察する疾患には、急激に症状が出現し、あっという間に重症化してしまう”神経救急疾患”が含まれています。救急車で運ばれてくることもあれば、外来に歩いて受診することもしばしばです。今回はそのような神経救急疾患を紹介していきたいと思います。



図1 髄液検査

髄膜炎: 脳、脊髄の表面を覆っている髄膜(くも膜、軟膜)という薄い膜に炎症が起こります。意識障害、頭痛、発熱、嘔吐といった症状で発症し、診察すると項部硬直といって首がガチガチに硬くなるといった所見があります。多くがウイルス感染による髄膜炎で自然軽快しますが、細菌感染による髄膜炎の場合は治療が遅れると非常に予後が悪く、一刻も早く抗生物質を投与する必要があります。髄液検査で診断し(図1)、目標は来院から30分以内にすべての検査を終わらせて治療開始とされています。写真は重症細菌性髄膜炎患者のドロドロの膿になった髄液ですが、見ただけで恐ろしくなります…(図2)

脳炎: 髄膜炎は脳の表面の炎症ですが、脳の中に炎症が起こった状態を脳炎と言います。発熱や頭痛、精神症状を伴う意識障害、けいれんなどで発症します。「急に認知症になってしまった」、「服を着ずに出勤して駅で道に迷っていた」などの精神症状が先行するため、精神科を初診することも珍しくありません。ヘルペスウイルスなどの感染症、自分の体が脳を攻撃してしまう自己免疫性疾患など原因は様々です。MRI検査や髄液検査で診断し(図3)、原因に合わせて抗ウイルス薬やステロイドによる治療が行われることが多いです。

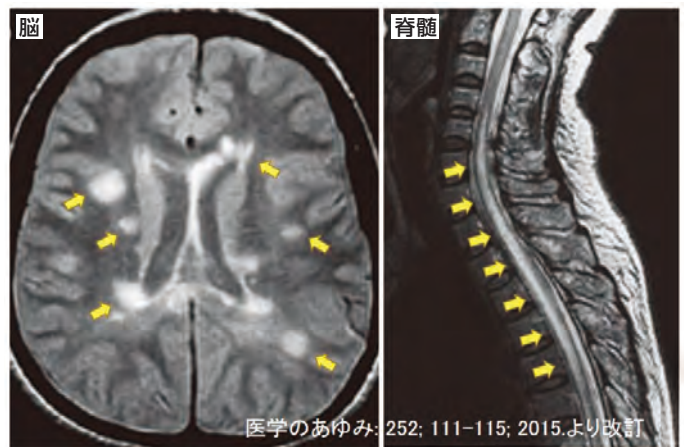


図4 多発性硬化症患者のMRI画像

多発性硬化症: 20代後半の若い女性を中心に好発し、脳や脊髄といった中枢神経のいたるところに病変が発生し(空間的多発)、再発と完解を繰り返します(時間的多発)。あらゆるところに病変が出来るため、症状は視力低下、ものが二重に見える、力が入らない、体の一部がしびれる、おしっこが出ないなど非常に多彩で何でもあります。神経診察に基づいて病変が想定される個所を検査していきます(図4)。また、過去に同じような症状があったかどうかといった問診も重要です。早期の治療が重要であることはもちろん、再発予防の治療も非常に重要になってきます。

ギランバレー症候群: 免疫異常により末梢神経を障害する病気です。典型的には1-3週間前に先行感染(風邪や下痢)があり、その後急激に四肢の筋力低下で発症、徐々に症状が進行し、最悪の場合は呼吸筋障害による呼吸不全、自律神経障害による不整脈による心停止を起こしてしまう可能性があります。外来に何とか歩いてきた人が、入院後には呼吸不全になっているということも起こり得ます。診断には髄液検査や神経伝導速度検査(図5)などを使用します。早期の診断と全身管理、免疫治療を行うことが重要です。

少し怖い話ばかりになってしまいましたが、とにかく早期の診断が重要です。気になる症状がある場合はいつでもご相談ください。

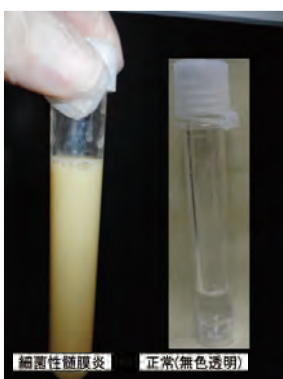


図2 髄液の写真

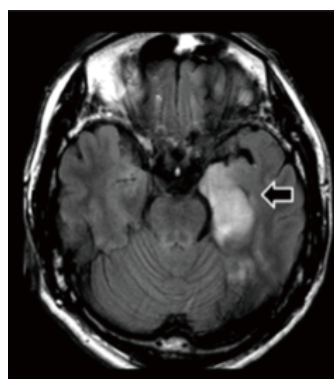


図3 ヘルペス脳炎のMRI画像

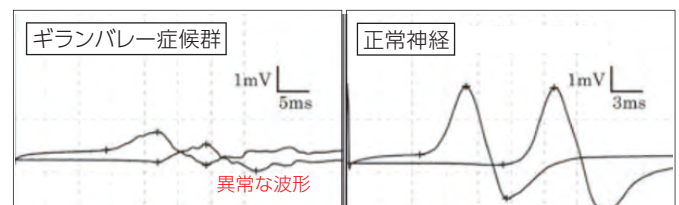


図5 神経伝導速度検査

新入職医師の紹介

神経内科(非常勤) 岡山大学名誉教授
国立精神・神経センター病院長



阿部 康二(あべ こうじ)

所属診療科: 神経内科
趣味: ワイン、散歩

患者さまへの一言

患者さんならびにご家族とお話して
できるのを楽しみにしています。
基本的に楽観的な人間ですので、難し
い病気でも気軽に相談して下さい。

出身地	宮城県
専門分野	脳神経内科全般 (認知症、脳卒中、パーキンソン病、頭痛、 手足のしびれ、めまい等)
認定資格	日本神経学会神経内科専門医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医 日本認知症学会専門医・指導医 日本認知症予防学会認知症予防専門医 日本脳サプリメント学会専門医・脳サプリメントマスター 日本内科学会認定内科医
所属学会	日本神経学会 日本脳卒中学会 日本脳循環代謝学会 日本認知症学会 日本認知症予防学会 日本脳血管・認知症学会 日本老年医学会 日本脳サプリメント学会 日本化粧医療学会 日本内科学会

外来診療について

秘書課 主任 吉田 亜希子

平素は当院へお越し頂きありがとうございます。

新型コロナウイルスが発生し、2年経過した現在も私たちの生活は緊急事態宣言、まん延防止重点措置といった自粛生活が続いています。私たち病院職員も新型コロナ感染対策として手指消毒やマスクとフェイスシールドの装着を実施しています。

当院は脳神経外科病院ですが、脳神経外科だけではなく、血管内治療外来、脊椎外来、神経内科、FUS外来、てんかん外来、顔面の痛み・けいれん外来といった専門外来も充実しています。

来院された患者さまが安心、安全な医療を受けて頂けるよう、私たち秘書課の外来クラークも医師、外来看護師と協力して外来業務を行なっていますので、診療内容、診察時間、検査についてなどご不明な点がございましたら、お気軽にお声かけ下さい。



二十四節気と七十二候のお話



ガーデンQoo 秋吉 美穂子



6月(水無月)

6月は一年の半年を終え、残りの半年も無事に過ごせるよう各地で「夏越の祓」が行われます。「茅の輪くぐり」で気分も新たに♪

八節気 小満

5/31~6/5(第二十四候) 麦秋至

麦といえば「小麦」と「大麦」。麦茶やビールの原料になるのは「大麦」ですね。ビールの美味しい季節♪発酵させた麦芽とホップ、水を主な原料とし、数々の工程を経て2,3ヶ月程度で瓶や樽に詰められ流通されます。



九節気 芒種

6/6~10(第二十五候) 蟪蛄生

秋に産みつけられた卵から小さなかまきりが産まれる頃。「6月の花嫁=ジュンブライド」は、ローマ神話の中で「6月は結婚と女性の守護神・ユノの月」とされる為に、古来から幸福になると信じられてきました。日本では昭和42年頃、「ホテルオークラ」がPR♪



6/11~15(第二十六候) 腐草為螢

くされたるくさほたるとなる夕闇に光を放ち乱舞するホタル。エサを食べずに水を飲むだけ。二週間程の命のホタルの光は古くから人々の心をとらえてきました。6/11頃が暦の上での梅雨入り。湿気の多いこの時期、カビが嫌う弱アルカリ性の粉末「重曹」が大活躍!



6/16~20(第二十七候) 梅子黄

「梅仕事」に忙しいこの時季。梅干し、梅酒、梅シロップ、ジャム等、血液浄化、疲労回復など様々な味わい方で日本人に親しまれてきました。「夏の思い出」に歌われた尾瀬ヶ原の「水芭蕉」。「仏焰苞」と呼ばれるさわやかな白い花を咲かせます。



稲や麦など穂の出る植物の種を蒔く時期。紫陽花の美しい季節♪



十節気 夏至

6/21~26(第二十八候) 乃東枯

草木が茂るこの時期に「ウツボグサ」がひっそりと枯れてゆきます。オレンジ色の実杏(アンズ)、6~7月が収穫です。この杏の種は「杏仁(キョウニン)」と呼ばれ、咳止め、喘息、便秘に効く民間薬でした。苦みの強い「杏仁」を粉末状にして甘味、牛乳を加えた菓膳デザートがあつた「杏仁豆腐」です。



6/27~7/1(第二十九候) 菖蒲華

菖蒲の花が咲く頃です。鈴のような小さな白い花を咲かせる鈴蘭。冬の長いヨーロッパでは、春を告げる花として人気があり、愛する女性に花束を贈る習慣があります。根や花に強い毒性があるので注意しましょう。甘くすがすがしい香りは香水として使われ、ディオールの「ディオリッシモ」、ゲラン社の「イディール」などが有名です。

六月第三日曜日。は父の日です。大好きなお父さんへ、感謝の気持ちを伝えましょう。

おすすめ観葉植物

「ポトス」

サトイモ科ハブカズラ属
原産地 ソロモン諸島、東南アジア

お部屋で楽しむ観葉植物の中でも最もポピュラーで育てやすい植物です。明治の中頃、日本に渡り、学名を「エピプレムナム・アウレウム」。「アウレウム」とは黄金色を意味し、和名は「黄金葛」と呼ばれます。花言葉は「華やかな明るさ」「永遠の富」。明るいカーテン越しの窓辺から半日陰くらいの場所で育てましょう。つる性植物なので伸びすぎたら「切り戻し」。水を入れたコップに挿しておけば根がのびて、もう一つのインテリアグリーンが出来あがり♪



外来担当医表

〈血〉血管内治療 〈顔〉顔面の痛み・けいれん 〈FUS〉集束超音波治療

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	茶谷	河田
	午後	—	大西(宏)〈血〉	久我	茶谷	河田
2診	午前	高橋〈顔〉	砂田	角田	富士井	担当医〈血〉
	午後	高橋〈血〉	脊椎・脊髄外来 山本	角田	—	脊椎・脊髄外来 山本
3診	午前	担当医	担当医	担当医	佐藤	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	佐藤	担当医
5診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	細川
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
6診	午前	—	神経内科 小坂田	神経内科 赤谷	神経内科 小坂田 第4週 てんかん 田村	第1・3週 神経内科 阿部
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	神経内科小坂田〈FUS〉	脊椎・脊髄外来 山本	第1・3週 神経内科 森原 第4週 てんかん 田村	第1・3週 神経内科 阿部

※診察受付時間:月~金 <午前>8:30~11:30 <午後>13:30~16:30 ※毎週金曜日13:00~ 7診 麻酔科 鈴木 (2022.6)
※第1・3週金曜日9:30~12:30、13:30~16:30 6診 神経内科 阿部

連携協力医療機関のご紹介

No.248

いまふじ内科 クリニック



院長:今藤 寿彦

【認定資格・所属学会】日本内科学会 認定医・指導医、日本糖尿病学会 専門医、日本循環器学会、日本心血管インターベンション治療学会、薬剤師国家資格

【診療科目】内科、糖尿病内科、循環器内科、心臓リハビリテーション

【住 所】明石市硯町1丁目9番20号 スーパーマルハチ硯町店2階

【電 話】078-925-7150

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	/
16:00~19:00	○	○	○	/	○	/	/

休診日:木曜・土曜午後、日曜、祝日



今藤院長からのメッセージ

明石駅・西明石駅からバス・車で約5分、バス停『硯町』目の前、無料駐車場185台あります。糖尿病、高血圧、脂質異常症、心不全が専門です。

No.28

かわきた耳鼻咽喉科



院長:河北 誠二

【認定資格・所属学会】日本耳鼻咽喉科学会認定専門医、医学博士、日本気管食道科学会専門医、日本耳鼻咽喉科学会認定補聴器相談医、日本耳鼻咽喉科学会、日本気管食道科学会、耳鼻咽喉科臨床学会、日本鼻科学会、日本喉頭科学会、頭頸部外科学会

【診療科目】耳鼻咽喉科

【住 所】明石市二見町西二見135-7

【電 話】078-949-1133

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00 (受付8:30~12:00)	○	○	○	/	○	○	/
15:00~18:30 (受付14:30~18:30)	○	○	○	/	○	/	/

休診日:木曜、土曜午後、日曜、祝日



河北院長からのメッセージ

めまい、顔面神経麻痺、嚥下障害など適切に対応いただき感謝しております。引き続き病診連携を密に行うようにします。



〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238/FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp http://www.onc.akashi.hyogo.jp/

地域医療連携室 TEL:078-938-1288/FAX:078-938-0399

発行責任者:理事長 大西 英之 編集責任者:院長 久我 純弘

